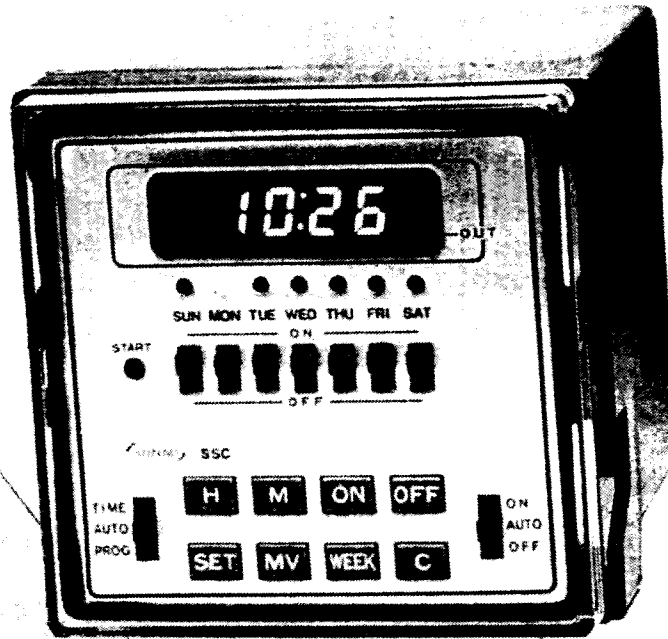


SSC-712

カレンダータイマー

デジタル 取扱説明書



※内蔵電池が完全放電しておりますので、電源投入約10分後に **START** を押してから操作方法にしたがってセットして下さい。



スナオ電気株式会社

このたび弊社のカレンダータイマーSSCをお買上げいただき誠にありがとうございます。
下記に取り扱い上の重要な事項を列記しましたので内容を十分ご理解のうえご使用下さい。



**感電及び機器の損傷防止の
為次の事項を守って下さい。**

1. 端子台アースは必ず接続して下さい。
2. 水がかからないようにして下さい。又、濡れた手で触らないで下さい。
3. 元電源には漏電ブレーカ等を必ず使用して下さい。
4. タイマーの取り付け、修理などの場合は必ず元電源を切ってから行って下さい。
5. 購入品の電源電圧と接続する電源電圧を間違いのないことを確認のうえ接続して下さい。
6. 出力には過大電流が流れないよう仕様に記載の範囲内で接続して下さい。
7. 前面カバーは取り付けておいて下さい。

オリジナルマイコン搭載、カレンダータイマーは、時間設定と曜日設定が出来、そして用途により時間設定が24:00時(午前0時)を越えて設定した場合は、OFF時刻後曜日変更します。又最小1分間隔で時間設定が出来るなど使い良さを追求したデジタルカレンダータイマーです。したがって高精度の設定が要求される分野に最適です。

■動作

時計：24時間制時計のデジタル表示と曜日表示をします。

プログラム：ON時刻及びOFF時刻を1分単位で設定できます。(最大<1日>でON, OFF16回)

出力：プログラムの設定、曜日スイッチにより指定されたプログラムと曜日による接点出力です。

停電補償：ニッケルカドニカ電池内蔵により時計機能及びプログラムは、100時間の停電ならば再設定は必要ありません。100時間以上停電の場合、再設定が必要となります。停電中は出力接点はOFF(切)

の状態となり、表示部は消灯します。

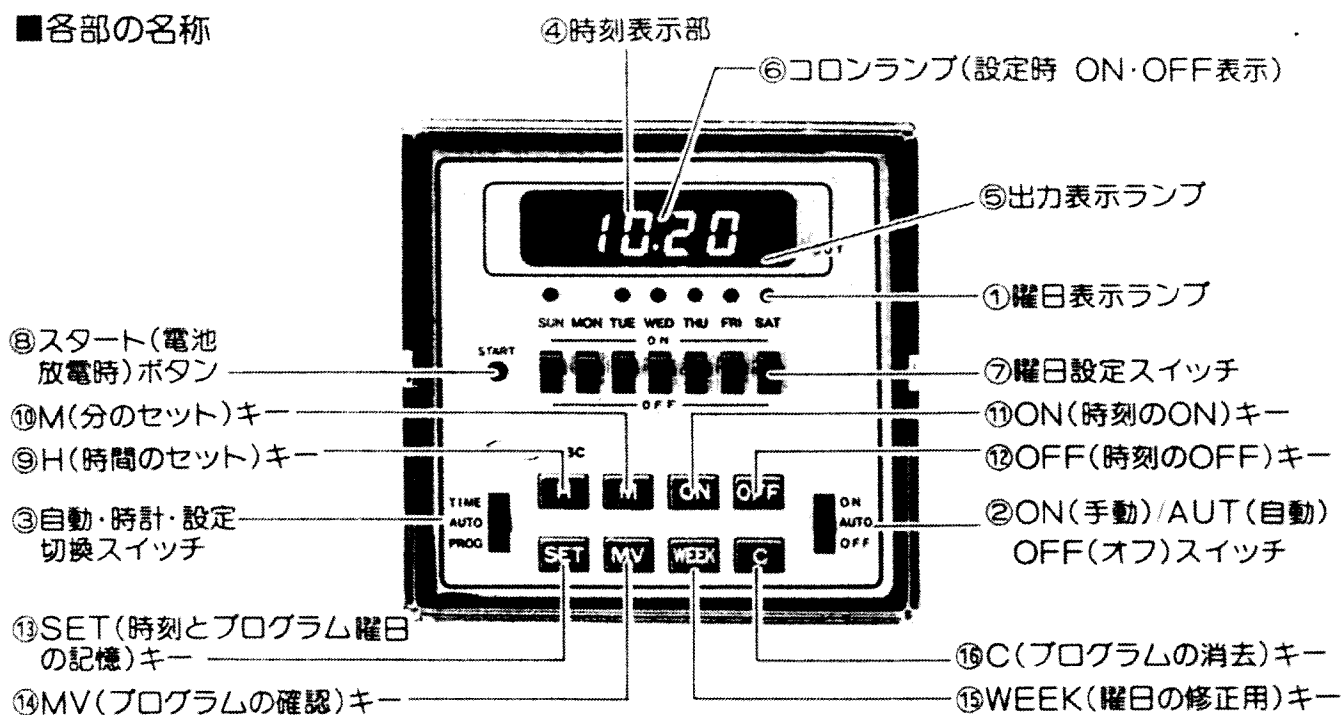
停電補償時間-100時間、但し100%充電されたものとする。

START：停電時間が100時間以上の場合、又は完全放電の時、電源投入約10分後に「START」を押してセットして下さい。

■仕様

型番	SSC-712
定格電圧	AC-100V、200V(共用)
周波数	50/60Hz共用
停電補償	補償時間約100時間(ニッケルカドニカ電池使用)
充電時間	約100時間補償に対して30時間の充電が必要です。
電圧変動率	定格電圧±10%以内
周囲温度	-10℃~55℃以内
接点定格	常用・抵抗負荷10A
出力	接点出力
設定回数	16動作
設定間隔	最小1分
時間精度	±0.5秒/日(平均15℃)
消費電力	5VA以下
重量	355g
外形寸法	パネル型72×72×100(mm)

■各部の名称




■各部の機能説明(1)

- ①曜日指示(P.L)…………… 現在の曜日を表示します。
- ②入、切、自動切換スイッチ……………
 - ON(手動)……………出力は手動によりON状態を保ちます。
(常時、AUT(自動)にしてください。)
 - AUTO(自動)……………プログラムと曜日スイッチにより自動運転を行います。
 - OFF(切)……………出力はOFF状態を保ちます。
- ③設定、時計、自動切換モード……………
 - TIME(時計)……………現在時刻の修正と曜日修正を行います。
 - AUTO(自動)……………タイマーとして動作します。
 - PROG(設定)……………プログラム設定とプログラム修正を行います。
- ④時間表示……………現在時刻及び確認時プログラム時刻を表示します。
- ⑤出力表示……………出力がON状態の時点灯。
- ⑥コロン表示又はON、OFF……………設定時は消灯、自動運転時は点滅(1秒間隔)又はタイマーのプログラム設定時及びプログラム確認時に上にON、下にOFF表示します。
- ⑦曜日スイッチ……………各曜日に応じて、ON、OFFを設定します。
- ⑧START……………内蔵電池が完全放電の時 **START** を押してセットします。
(通電開始後、約10分後)

■各部の機能説明(2)

- キー説明
 - ⑨ **H** 時間キー……………現在時刻の修正及びプログラム設定時に使用します。
 - ⑩ **M** 分キー……………
 - ⑪ **ON** ONキー……………ONのプログラム設定。
 - ⑫ **OFF** OFFキー……………OFFのプログラム設定。
 - ⑬ **SET** セットキー……………現在時刻設定とプログラム時刻の設定。
 - ⑭ **MV** 確認キー……………プログラム時刻の確認を行います。
 押すたびに順次ON, OFF時刻を表示します。
 最後にEYYとなり、くり返し表示されます。
 - ⑮ **WEEK** 曜日キー……………曜日の修正用キーです。押すたびに曜日が移動します。
 - ⑯ **C** クリアーキー……………設定時刻の消去。
 - * **H** **M** **WEEK** **MV** の各キーは連続送りができます。(1秒以上押しつづける。)

- モードスイッチの指定説明
 - TIME……………時計……………現在時刻と曜日設定の操作を行います。
 -  AUTO……………自動……………運転状態になります。
 - PROG……………設定……………プログラム設定の操作を行います。

●設定したプログラムの確認

MV (確認)キーを押すたびに順次ON時刻とOFF時刻の表示が確認できます。設定されていない場合は時間表示ができません。


MV (確認)キーを押しつづけると最後に **EYY** 表示になり、再度設定されたプログラム時刻が順次表示されます。

- 一部消去… **MV** (確認)キーで確認中、表示の設定時刻が不用の時は続いて **C** (クリアー)キーを押すと表示した不用の時刻を消去します。

- 全消去… **SET** (セット)キーを押しながら **C** (クリアー)キーを押すと時間表示 0:00 となり、全プログラムが消去されます。

■操作方法(1)

①現在時刻と曜日のセット及び修正

モードスイッチの指定  AUTO

操作例 月曜日 午前8時30分の場合 **PROG**

時計表示部を見ながら **H** キーを押して **[8]** 表示にします。

時計表示部を見ながら **M** キーを押して **[30]** 表示にします。

曜日表示部を見ながら **WEEK** キーを押して **[MON]** 表示にします。

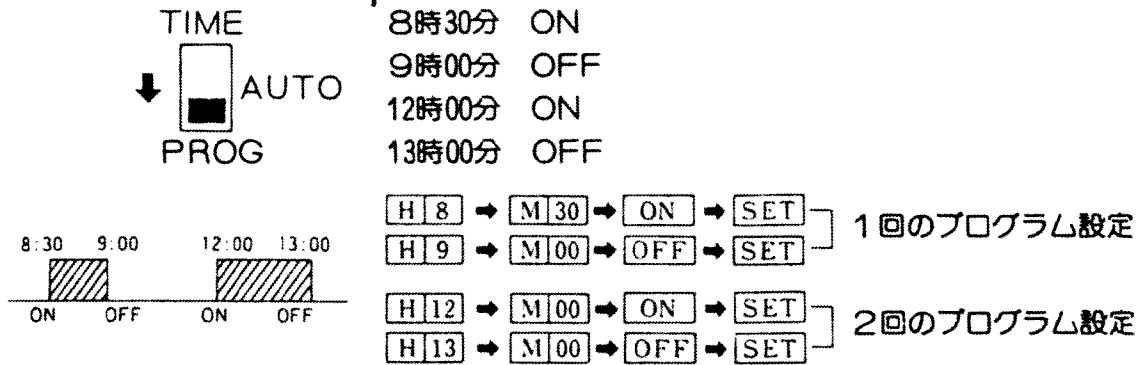
SET キーを押して時刻と曜日をセットします。

*内部秒カウンターは **SET** キーを押し離れた時に 00 よりスタートします。

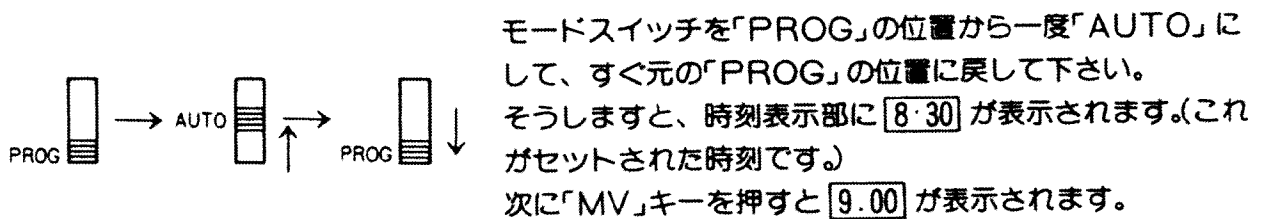
*各キーは1回押すごとに1ステップし、又押し続けると早送りします。

②プログラム設定例

まず最初にモードスイッチを **PROG** にして下さい。次にプログラムを全消去して下さい。
 (各部機能説明(2)の全消去を参照)

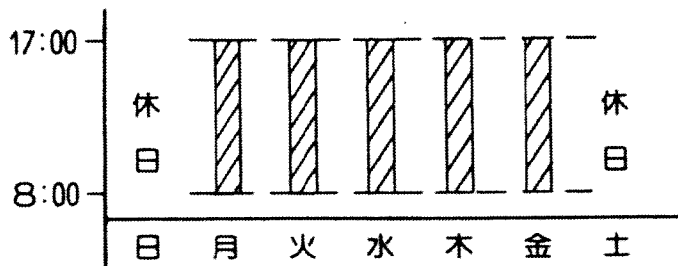


※プログラム設定が終了したならば **MV** キーによりプログラムの確認をして下さい。

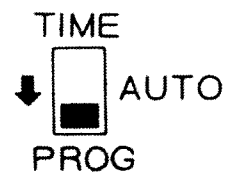
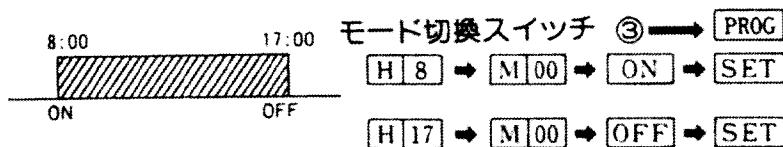


③プログラム動作例 (土・日曜日休日)

●時間設定でヒーター電源投入 (8:00 ON ~17:00 OFF)



●設定



●曜日設定スイッチは 月~金 → ON
 土・日 → OFF

◆ご注意事項

SSCは次のような場所はさけてご使用ください。

- 周囲温度が-10℃以下、+55℃以上の場所
 - 湿度が80%以上の場所
 - 温度変化急激で結露する場所
 - 可燃性ガスや腐蝕性ガスのある場合
 - ホコリの多い場所
 - 電池寿命…4年～5年と想定して居りますが使用条件等で異なります。高温又充電、放電回数で電池寿命は一定ではありませんのでご了承下さい。
- 振動や衝撃の大きな場所
 - 直射日光や雨の当たる場所
 - 金属やプラスチックに有害な有機溶剤や塩分の多い場所
 - 異常なノイズやサージ電圧のある場所

※電池交換等については当社へご連絡下さい。

※本取扱説明書記載の仕様等につきましては改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

SUNAO スナオ電気株式会社

本社・工場 静岡県浜松市下石田町1495 電話<053>421-2281(代表)
FAX <053>422-0988

〈キリトリ〉

CALENDAR・TIMER保証書

型 式	製造番号
ご住所	
会社名	
担当者名	TEL.
保証期間	平成 年 月 日～ 年 月 日
販売店	
住 所	
会社名	

下記の通り保証いたします

- 1) 正常な使用状態による故障については御買上げの日より1ヵ年間無償修理いたします
- 2) 次の場合は保証期間中でも有償修理となります
 - イ) 使用上の誤り、お客様の改造等による故障
 - ロ) 落下等による破損、及び故障
 - ハ) その他自然故障以外の場合

製造元

SUNAO スナオ電気株式会社